

市報 わかやま

人権
特集号

Wakayama City Public Relations 人権特集号 2026

令和7（2025）年度 和歌山県人権啓発ポスターコンテスト

優秀作品・入選作品

優秀作品



市立和歌山高等学校
北原 環 さん

入選作品



市立和歌山高等学校
石原 咲希 さん

入選作品



市立和歌山高等学校
森本 佳秀 さん

入選作品



市立和歌山高等学校
萬谷 月愛 さん

問（公財）和歌山県人権啓発センター

☎435-5420

人権の詩 2025 受賞作品

（公財）和歌山県人権啓発センター

知事賞 一般（高校生）の部

県立桐蔭高等学校 田村 梨緒奈さん

「この手」

縛るためじゃない
傷つけるためじゃない
私の手
ひとの手は 繋ぐためにある
あたためるためにある
あなたを支えるためにある

理事長賞 中学生の部

市立紀伊中学校 井谷 遥 さん

「戦争と人権」

8月6日の新聞で
「ずるい被爆者」の記事を読んだ
被爆したけれど無傷で助かったその人は
誰も助けず逃げた自分を
「ずるい被爆者」だと言った

けがをしなかったからこそ
生き残ったからこそ
つらい思いをしている人がいる
戦後80年たった今も
体だけでなく心に傷を負った人が
苦しんでいる

全ての人々が
毎日を楽しく 安心して
暮らせる世界になってほしい

理事長賞 中学生の部

市立紀伊中学校 浦彩華さん

「背伸び」

みんなに合わせるために
わたしは少し 背伸びした
足が少し痛いけど まだ大丈夫
みんなに合わせるために
わたしはまた 背伸びした
足が痛くて 立っているのが辛い

みんなに合わせるために
わたしはもう一度 背伸びした
でも バランスを崩して
倒れてしまった

はやく立ち上がらないと
見放されてしまう
あれ 足が動かない

理事長賞 一般（高校生）の部

和歌山市 木村安男 さん

「どうぞ」

どうぞ おさきに。
どうぞ おすわりください。
さりげない ひとことで
まったく知らない あの人も
いつも会っている この人も
ほっと 心がつつじあう
ほっと 心があたたまる
どうぞは ちょっといい言葉
どうぞは うんとすてきな言葉